

# Annual Program Progress Report 2016

2016年 プログラム近況報告  
カンボジア ポニャー・ルウ地域開発プログラム

ご支援により

ポニャー・ルウ地域の子どもたちの生活が改善しています



ポニャー・ルウ地域開発プログラムマネージャー  
ダラ・トーン

ポニャー・ルウ地域の子どもたちと家族をご支援くださり、希望をもたらしてくださっている皆さまに、心より感謝申し上げます。今年度は皆さまからのご支援により、男の子も女の子も読解力の向上に励みました。多くの子どもたちが読書によって物事の理解を深めています。しかし、まだ課題は多く、家庭学習の時間が十分に確保できていません。取り組みとして、放課後学習クラブに子どもたちを集め、授業についていけるよう支援しています。子どもたちの未来のための継続的なご支援に、重ねて感謝申し上げます。



# 2016年のポニャー・ルウ地域での主な成果

ご支援により、ポニャー・ルウ地域の子どもたちの生活に多くの変化がもたらされました

## 健康状態が改善しました

子どもたちと妊婦が適切なケアを受けています。

地域の保健センターを通して、**543**人の母親が子どもと自分の健康管理について学びました。妊婦の**93%**が、訓練を受けた助産師の立ち会いの下で出産しました。出産した母親の**74%**が、赤ちゃんに適切な栄養を与えるために母乳育児を実践しました。

## 教育を受けました

教師と学校への支援を通して生徒も恩恵を受けています。**4**つの地域に幼稚園を設置し、地元政府が教員への手当と指導用教材を提供しました。**10**の小学校で教師を対象に指導力向上のための研修を行い、**2,000**人以上の子どもたちの指導に活かされています。**6**年生の**69%**に文章読解力の向上が見られました。

## 地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

若者がより安全な未来のために活動しました。**180**人以上の若者が**14**のグループを結成し、地域の中で虐待や暴力から身を守り、ケアし合う活動に取り組みました。また、ほかの子どもたちや家族と一緒に、搾取、ネグレクト、虐待など、子どもに影響をおよぼす様々な暴力を予防し、対処するための啓発活動もしました。

## 価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちは自分も他人も尊重することを学んでいます。約**110**人の子どもたちが、自尊心を育て、他者を大切にし、虐待から身を守る方法を学ぶ活動に参加し、学んだ内容を年下の子どもたちに伝えることができました。





「ワールド・ビジョン主催の音読コンテストがあり、ぼくは一生懸命練習して音読が上手になりました。この行事のためだけではなく、家でも時間があるときには練習しなさい、と先生が励ましてくれます。」

ボリ君 (11歳)

「これまで、子どもの権利について知りませんでした。ワールド・ビジョン主催の啓発活動に友だちと参加して、自分をどう守ったらよいか分かりました。」

ラタンちゃん  
(12歳、生徒会のメンバー)



「今までは、友だちも私もごみに関心はありませんでした。でも、村の一斉清掃イベントに参加して、環境への配慮や衛生管理、特に手洗いの重要性がわかりました。」

フェアクトラちゃん (14歳)



「この地域では、男子も女子も子どもクラブに参加して、よい方向に変わってきました。適切なモラルと家での衛生習慣を学んでいます。小さい頃は全く知らなかったことばかりです。」

スレイメイちゃん (14歳、写真左)



# 子どもクラブで 楽しく学んでいます

「小さい頃は、友だちも私も放課後は家の手伝いをして過ごすことが多かったです。以前の私はとても恥ずかしがり屋でした。家では勉強する時間がないので、授業で文章を読んだり書いたりするのはみんな苦手でした。」こう語るのは子どもクラブのリーダー、スレイリンちゃん（14歳）です。

「ワールド・ビジョンの活動を通して、両親は教育の重要性を知り、たくさんの本や教材の支援を受けました。道徳的な価値観や、衛生的な生活について学び、楽しい活動に参加して、私たちは自信をつけ、賢くなることができました。子どもクラブに入ってから、友だちも私も家や学校で衛生的な習慣を実行するようになりました。

今では、毎週木曜日と時々日曜日に、村の子どもたちが集まります。年上の子どもたちがリードします。幼い子どもたちはお絵かきやぬり絵を教わったり、楽しいゲームをしたりします。木陰で読書する子もいます。読書を楽しむ子が増え、もっとたくさん勉強したいと、家で読む本を借りていくこともあります。」



スレイリンちゃんは子どもクラブで  
友だちと楽しく過ごしています



お問合せ先  
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン  
電話:03-5334-5351 (平日9:30~17:00)  
e-mail:dservice@worldvision.or.jp  
ホームページ:www.worldvision.jp

プログラム番号: CAM-182126

**カンボジア ポニャー・ルウ地域開発プログラム (CAM-182126)**  
**2015年度 (2014年 10月1日-2015年 9月30日)**

**会計報告**

<b>プログラム支援額</b>	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	31,650,689
前期からの繰越額	825,448
<b>プログラム支援額合計</b>	<b>32,476,137</b>

<b>プログラム支出額</b>	
保健衛生プロジェクト	8,213,734 ●
教育プロジェクト	10,292,774 ●
子どもの安全プロジェクト	2,099,118 ●
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	13,204,643 ●
<b>プログラム支出額合計</b>	<b>33,810,269</b>
次期繰越額	-1,334,132

**活動内容**



**保健衛生プロジェクト**

- ・ 5歳未満の子どもとその母親の健康・栄養改善に関する啓発活動
- ・ 保健センター運営委員会との定期ミーティングを通じた保健サービスの改善
- ・ 村落保健支援グループへの能力強化研修



**教育プロジェクト**

- ・ 就学前教育の普及
- ・ 初等教育の質向上
- ・ 保護者の収入向上



**子どもの安全プロジェクト**

- ・ 児童保護に関する地域住民および子ども自身への啓発
- ・ 児童虐待の予防と対処のための青少年グループ・教師グループの組織化
- ・ 行政機関との定期ミーティングの開催

**スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト**

- ・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・ チャイルドの定期的なモニタリング
- ・ 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動